

プログラム名	「現代世界建築を展望する—1」	認定CPD	2単位(申請者35名)
開催日	平成28年11月8日 18:10~20:30		
開催場所	ウインクあいち 1101 大会議室		
講師	淵上正幸(建築ジャーナリスト)		
担当理事	西井信幸	その他	
参加者	95名(NSK会員39名含む一般86名+関係者9名)		
備考	二次会 芋蔵 25名(NSK会員14名含む一般23名+関係者2名)		

11月8日、アメリカの大統領選挙となった日に、NSK（名古屋建築設計研究会）の第7回（7年目）の淵上講演会は（NSK会員39名含む一般86名+関係者9名）合計95名で、大盛況に終了した。

タイトルは、「現代世界建築を展望する—1」で、現代建築のエッセンスを読み解くという意味であった。

登場する建築家は、亡きザハをはじめ、レンゾ・ピアノ、コープ・ヒンメルブラウ、ヘルツォーク&ドムローン、スティーブン・ホール、レム・コールハース、UNスタジオはじめ計10名の作家での世界の最先端の現代建築の作品群であった！

どれも刺激的で、名古屋にひとつでもあれば街が劇的に変わるのではと思わせる建築で、又、いつもの淵上さんの語り口に場内は魅了された。

2次会は、（NSK会員14名含む一般23名+関係者2名）計25名で、飲み放題で会費3500円は安いと評判であった。又、その席で、また来年もこの講演会を開催することを内諾していただき、次回は今までの講演会を総括して「・・・展望する—8」として継続へのメッセージとしたいということで盛り上がった。

最後に、後援（公社）愛知建築士会、（公社）愛知県建築士事務所協会、（公社）日本建築家協会 東海支部 愛知地域会の3社と、協賛・協力会社の(株)リクシル様に重ねて御礼申し上げます。

#### 【会場風景】

1,



3,



4,

